



ニューイヤー駅伝

元日の上州路を駆け抜ける「ニューイヤー駅伝」。全国から予選を勝ち抜いた36チームが出場しました。市役所前の第一中継所では、富士通の松枝博輝選手がラストスパートで見事逃げ切って1位通過。後続のチーム全てが45秒以内にたすきをつなぐという大接戦となりました。レースは、富士通が12年ぶり3度目の実業団駅伝日本一に輝きました。



新年を彩る風物詩

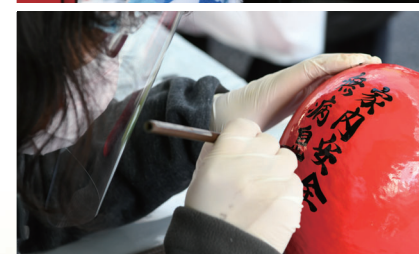
元旦コンサート

群馬交響楽団による「高崎元旦コンサート」が、1月1日に高崎芸術劇場大劇場で開催されました。同劇場の芸術監督を務める大友直人さんを指揮に、チェリスト・新倉瞳さん、テノール歌手・笛田博昭さん、ピアニスト・牛田智大さんを迎え演奏。クラシックの名曲や映画「インディ・ジョーンズ」のメインテーマなど13曲を披露しました。同コンサート恒例のアンコール曲「ラデツキー行進曲」では、観客の手拍子も加わり、会場は一体感に包まれました。初めて来たという女性は「生の音楽を久しぶりに聞いて、お正月から元気をもらいました」と満足そうに話してくれました。

(7) 高崎市役所 ☎ 027-321-1111



2021年高崎の新年の光景



高崎だるま市

1月1日・2日に高崎駅西口駅前通りで「高崎だるま市」が開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、マスク着用の徹底、全ての入場口に消毒ゲートの設置、ドライブスルー形式でのだるまの販売などを実施。来場者は、マスクを着けた高さ2.8mの特だるまと記念撮影したり、だるまの表情を見比べたり。金色と赤色の願かけだるまや絵馬には、新型コロナウイルス終息の願いが数多く書かれていました。家族で訪れた男性は「新型コロナ対策を徹底した上での開催なので、自分たちもできることをしてきました。今までどおりにイベントができる世の中になることを願っています」と笑顔。今年の様子は、市ホームページ(右記)から動画で見られます。

